

これってどんな仕事？

Good Job!! オシゴト 拝見

ITベンチャー
「おいかぜ」

「おいかぜ」は、ウェブデザインを軸に、システム開発、DTPデザイン、映像コンテンツ作成などをフランスする「ウェブータルソリューション」を提案する会社です。5年前に、代表の柴田と二人で起業しました。ウェブデザインを行う会社は多いのですが、プログラミングまでできる会社は少なく、フランスの技術を持っていることが私たちの強みです。仕事は、まずお客様のニーズを丁寧に聞き取ることから始まります。マーケットや業界分析を行ったうえで、最新技術を駆使してビジネスに成果の出るウェブサイトを構築し、ブランド価値を高める戦略やオンライン広告・メールマガジンなどプロモーションもご提案します。さらに必要に応じて、システム開発やネットワーク整備も行います。ウェブに関するトータルサポートでお客様のビジネスの「追い風」になる。会社名は、そんな思いでつけました。

京都で起業したのは、好きな街だからという単純な理由以外に、京都が持つブランド力に魅力を感じたからです。また企業や学校が多く、ビジネスチャンスが多い。現在はフアンクション関連から学校自治体など多業種とお取引引きがあります。

ウェブの仕事には、ゼロから作り上げられる魅力があります。お客様が予想もしなかった世界をご提案し、喜んでいただくことが、私たちの喜びでもあります。今は5人のスタッフが1人何役もこなす状態ですが、多岐にわたる業務内容にそれぞれ専属スタッフを育て、組織を成長させることが目標です。

少しでも良いものを提供するため、入念に打ち合わせを行います。



1 お客さまと打ち合わせ。

まず、お客様のビジネスニーズを丁寧に聞き取ることから始まります。そこから、どんな目的で、どんなサイトを、どう活用させるのか。「おいかぜ」の多彩な技術力をベースに、最適なプランニングを提案していきます。

あるプロジェクトの

これが私のお仕事のレシピ!

1



AM10:00

2



AM11:00

スタッフで打ち合わせ。

お客様から受けたオーダーをスタッフに伝え、マーケット分析や業界の動向、スケジュール、予算などを踏まえながら全体プランを組み立て、具体的な作業項目を検討します。

制作スタート!

担当の作業開始。ウェブなどで使用する映像コンテンツづくりも仕事の一つ。カメラを担いで早朝から撮影に出かけることもあります。それを持ち帰り、ウェブや印刷物に展開していきます。

3



PM17:00



PM14:00

4

気に入ったオブジェや小物を飾って癒やしの空間を作っています。



ノートパソコン・カメラは、必需品!



3

起業をめざすあなたは?

起業に役立った学びは?

起業の原点は?

サラリーマンを経験すべし
いきなり独立するよりも、一度サラリーマンを経験することをお勧めします。社会人としての基本、ビジネスの流儀や会社組織のあり方を学び、人脈も作れます。そういった経験を礎に起業するほうが自信もつき、後々スムーズに行くでしょう。あとは、恐れず一歩前へ進むこと。踏み出さないことには何も始まりません。

簿記や国際金融
「これからの時代は数字が扱えないとマズい」と、税理士をめざして勉強した時期がありました。大学の課外講座を受けて簿記2・3級を取得。ヘッジファンドなど国際金融も学んだことが起業の基礎となり、とても役立ちました。

京産大での「学生アルバイト」
大学3年次生のとき、図書館のパソコン室でアルバイトしたのをきっかけに、計算機センター(現・情報センター)のMICSスタッフになり、ITの面白さに目覚めました。卒業後はIT関係のアルバイトをいろいろ経験。その後、情報センターの職員として4年近く働き、代表の柴田と出会って一緒に起業しようと意気投合。最初の1〜2年は思うように仕事が進みませんでした。3年目ぐらいからスタッフも増え、軌道に乗ってききました。

Profile
株式会社おいかぜ
関本達生さん
経済学部 経済学科
(2000年卒業)



京産大プチメッセージ

京都・四条のギャラリーで写真サークルのグループ展を開きます。皆さん見に来てください。(文化学部 4年次生 神崎 真奈さん)

